

## 【訂正とお詫び】

本「号外」の5頁に掲載された「中央区/現職」欄の栄 裕明議員(公明党)は正しくは4頁の「緑区/現職」欄に掲載されるべきでした。選挙区を間違えるという重大な誤りで、ご本人には大変ご迷惑をおかけしました。

謹んでお詫び申し上げます。

相模原市議会をよくする会 代表 赤倉昭男

# The Gallery

© ザ・ギャラリー

2011（平成23）年3月20日（日）発行・相模原市議会をよくなる会（設立1999年）

あなたが選ぶ相模原市議会議員の

## 立候補予定者はこんな人

対話集会で、立候補の理由、公約、アピールポイントなどについて、市民に語った新人候補の方々



緑 区



中央区



南 区

### 3.12 対話集会 開催

3月12日（土）相模原市立市民会館の第2大会議室にて、本会（相模原市議会をよくなる会）主催により、4月10日投開票が予定されている相模原市議会議員選挙に、現時点で出馬予定71名（うち新人は30名）のうち、新人を招き「新人立候補予定者はこんな人」と題して、市民との対話集会を行なった。

今回、新人だけを招いたのは、現職市議会議員については、1月29

日に本会が発行した「あなたの選んだ相模原市議会議員の『通信簿』」で、議員としての4年間弱の成績評価を市民に公開したが、新人については投票行動に役立つ情報がほとんど無いからである。事前に情報を得るために、住所が判明した新人27名に前もって次のような質問をした。その回答をベースに、集会では本人から市民の質疑に答える形で対話を行った。

#### 一 質 問

- ①氏名（選挙用氏名の併記）
- ②年令      ③立候補前の職業
- ④立候補の理由 / きっかけ
- ⑤公約（当選後、取り組みたいこと）
- ⑥アピールポイント（自分が議員になったら相模原市にどのような貢献ができるか）

現職に関しては、④立候補の理由は省略、当選回数と会派を掲載した。

2011年4月10日選挙の市議立候補予定者(新人19名&現職18名)の公約、アピールポイントを掲載。(不出馬とされる現職はあらかじめ除いた)  
☆投票の判断基準のひとつとなりうる貴重な情報を提供します☆

★本紙名の The Gallery は、欧米では議会などの傍聴席を意味します。

「相模原市議会をよくなる会」は不偏不党・中立の立場で活動しています。

## 候補予定者の出席はわずか5人

無所属(10人) 民主党(9人) 公明党(3人)の新人ゼロ!

当日の3月12日は、前日に発生した東北関東(東日本)大震災の翌日だった。朝9時から始まった南区グループの立候補予定者は13人のうち、出席したのは太田浩氏(共産党)と財津秀明氏(みんなの党)の2人、12時半からの緑区グループ5人のうち、出席したのは久保田雄司氏(共産党)と小林倫明氏(みんなの党)の2人、2時からの中央区グループ4人のうち、出席したのは山本裕子氏(ネット)ただ一人だった。

参加者も3グループ合計で35名と低調だった。これは、大地震の翌日で外出を控えた結果と見られるが、選挙を控えてのいろいろな行事(政党の集会など)を優先させた結果でもあるようだ。

なかでも、3区で合計9人の立候補予定者を出している民主党、3人を出している公明党、保守系とみられる無所属候補者からは誰一人来なかったことは集まった市民をがっかりさせた。その点、2人予定で2人とも参加の日本共産党、5人から2人が参加したみんなの党、1人予定者の神奈川ネットワーク運動の参加は対照的だ。任意の団体である本会の主催行事は必ずしも義務ではないが、公的な職業に就く意志がある以上、自分の主義主張を積極的に表明できる、せつかくの機会をいたずらに放棄する候補者の姿勢を疑う。

### 真剣な対話で盛り上がった集会

参加者が少なかったものの、市民と立候補予定者との真剣なやりとりには、今後の新しい市議会に対する希望や期待が持てるものであった。ただ、5人に共通の質問として、「将来の職場になるであろう市議会の傍聴の経験」を訊いたところ、その答えは実に残念なものだった。1人は一度も相模原市議会に行ったことがなく、他の4人も1回から数回程度であった。市議会傍聴を主眼とする本会としてがっかりさせられるものの、それで立候補者として資格を欠く、と言うつもりはない。「議会」は誰にとっても遠い遠い存在であるという証拠、と言うほうが当を得ている。



新人候補予定者に活発に質問を投げかける市民

スタートはそんな質問で始まったが、5人からの回答(「立候補の理由」、「公約」、「自分のアピールポイント」)に対話が進むと、各立候補予定者は出席した市民の質疑にひとつひとつ熱心に答え、かつ正直に自分の考えを述べていた。

共通質問には、「会派が議会運営の中心になっている今の議会で、自己の主張を保ちながら会派の“縛り”にどう対処するのか」が出されたが、そろって“自主的に判断し行動できる”と自信ありげに回答した。

各予定者の公約についての質問では、小林倫明氏に

は「特区」の具体案やメリットが、久保田雄司氏には「TPP」参加への賛否、財津秀明氏には市議報酬の半減/随時訪問介護ついて、大田浩氏には派遣現場経験と共産党参加への経緯、山本裕子氏には自然エネルギーの具体案などで、細かな意見交換が行われた。

その他のテーマとしては、

合併/政令市の是非、地域経済振興、耐震問題、議員の政策提言、市内交通(バス)問題、議会改革、地域主権、市民の定義、インターネット活用、リニア新幹線、行政改革、職員削減の是非など広範囲にわたった。

### 市政の向上を目指し雄弁だった市民

東北関東大震災の翌日、万難を排してこの「対話集会」に集まった市民は、出席した立候補予定者5人に対して、質疑だけでなく、暖かい激励や要望を次々と伝えていた。自主的には発言しない人もマイクを向けると自分の意見を雄弁に語った。新聞を見て始めて本会行事を知り参加した人もいた。これは本会にとり、嬉しい驚きだった。一昨年以來相模原市の政令市移行で注目された行政と議会と市民の関わりなどで触発されたことや、大阪、名古屋、阿久根などで起きた首長と議会の関係をめぐり、全国に広まった“「地方議会」のありかたを考える”影響もあったかもしれない。今回の選挙では、正しい判断で良い議員を選択しようという市民の姿だった。本会では、主催行事の回を重ねる毎に市民レベルの向上を実感し、おそらく全国では初めてと思われる今回の企画に会員一同満足している。

# 立候補予定者の質問回答集

## <新人>

氏名(選挙用氏名) 政党 年齢 前職	写真 (対話集会の出席者のみ)
●立候補の理由： ●公約：① ② ③ ~ ●アピールポイント	主旨を変えずに短文化した

## <現職>

氏名(選挙用氏名) 当選回数 年齢(現職は2011年誕生日付け) 所属党派	写真 (市のHPより転載)
●公約：① ② ③ ~ ●アピールポイント	主旨を変えずに短文化した

政党名の略称：民主=民主党、共産=日本共産党、公明=公明党、みんな=みんなの党、ネット=神奈川ネットワーク運動、無=無所属

## 緑区 (定員12名/候補予定者約20名)


◆掲載した新人(50音順)：久保田ゆうじ 小林みちあき 関根まさごろう 松川きみひろ 宮下まさき(所属政党は掲載面に)


◇非掲載の新人 質問に返信なし：秋本 仁(無)、安藤照男(無)、小田貴久(民主)  
集会前日に判明：佐々木宣彰(無)、高橋正二(無)

◆掲載した現職：くりはら大 小林正明 関山ゆきえ のもとよしみ(所属党派は掲載面に)

◇回答なしで非掲載の現職：池谷たけし/長友よしき(以上 無所属クラブ) 小野沢こういち/山岸一雄(以上 新政クラブ)  
角尾あきお(民主クラブ) 二木栄一(明日の相模原を築く市民連合)

## 緑区 新人

久保田 雄司 (久保田 ゆうじ) 共産 57歳 自営業	
●立候補の理由：建設職人仲間の苦しみを 見て世の中変えたかった。 ●公約：①TPP参加反対の運動 ②住宅リフォーム制度 の拡充と公契約条例の制定 ③国民健康保険税の一 人1万円の引き下げ ●アピールポイント：緑区は、市の8割をしめ、橋本駅周辺の住 宅都市と緑豊かな水源地域で成り立つ。そこで生 まれ育ち、緑化関係で30年近く働いてきた。両地 域の緑を守りたい。	

小林 倫明 (小林 みちあき) みんな 40歳 衆議院議員政策担当秘書	
●立候補の理由：政治の職につき、地元で 自分の名前と責任で働きたい。 ●公約：①特区の創設を強く働きかける ②広く市民 のアイデアを集約して政策に反映させる仕組みを つくる。 ●アピールポイント：政治に関わった実績を残し、この町のかか える問題点を洗い出して、優先順位をつけて改善し たい。	

関根 雅吾郎 (関根 まさごろう) 民主 39歳 相模原市農協組合	
●立候補の理由：市民/地域の声を有効的に市政に反映さ せたかった。 ●公約：①バスの増発 ②小中学校の給食無料化 ③歩道 の拡張と自転車専用道路の設置 ④議員の報酬引 き下げ ⑤役所の日曜、早朝、夜間の営業 ⑥病 院の無料送迎 ⑦景気対策 ●アピールポイント：マメさと行動力。前職で培ったあらゆる 年代とのコミュニケーション能力を発揮し市民が 望むこと、必要なことを市政に反映出来る。	

松川 公浩 (松川 きみひろ) 無 49歳 新宿区議会議員	
●立候補の理由：行政がおかしいと12年前から政治活動 をはじめた。 ●公約：①外国人地方参政権付与反対 ②いじめのない 学校教育 ③藤野/相模湖/津久井地区の線引き の10年凍結 ●アピールポイント：徹底した現場主義。全ての小学校、中学 校等の相模原市の運営する施設を訪れ、必要な検 討を行う。	

**宮下 奉機 (宮下まさき)**

無 68歳 無職

- 立候補の理由：議員活動体験生かし、政令市移行の諸問題を市民目線で。
- 公約：①中山間地の交通問題改善 ②財政難対応のための産業振興と雇用拡大 ③農業林業の振興 ④効率的な自治体運営の促進
- アピールポイント：①行って見て聞いて確認、市民の目線で住民の声を。②38年の民間企業経験生かし税の有効活用。③信頼と実行、行動力



相模原市議会のある相模原市庁舎

**緑区 現職****栗原 大 (くりはら大)**

1期 62歳 無所属クラブ



- 公約：①津久井地域のリゾート/レジャー施設・公園などで観光都市づくり ②津久井広域道路での地域発展 ③線引き反対の継続 ④旧市域と津久井地域の格差是正
- アピールポイント：津久井地域から選出されたら、津久井地域の特色を生かした施策を提案していく。

**小林 正明 (小林 正明)**

1期 64歳 無所属



- 公約：①議会改革 ②市政刷新
- アピールポイント：ズバリ発言！これからも。議会と市政を面白くするため、これまで以上に鋭く尖ったズバリ発言を続ける。

**関山 由紀江 (関山 ゆきえ)**

3期 62歳 公明党



- 公約：①保育所待機児童の解消と各種保育事業の充実 ②高齢者介護施設の充実と介護人材の確保 ③中小零細企業対策の推進と雇用確保 ④局地的集中豪雨による都市災害対策 ⑤不登校児童対策とニートフリーター対策
- アピールポイント：様々な立場の方達からの声を聞き、市政に反映する。

**野元 好美 (のもと よしみ)**

1期 48歳 無所属クラブ



- 公約：①行政のチェック機能の強化、政策提言での議会改革 ②徹底した情報公開と市民参加の仕組み作り ③未来にツケを回さない行財政運営 ④だれもがいきいきと暮らせるまちづくり
- アピールポイント：水源地域と都市部をつなぐ架け橋となり、「環境共生都市」の実現に尽力、また市民の立場に立って市政を見直し市民満足度を高め、信頼と安全があふれるまちづくりに寄与したい。

**中央区 (定員 18 名 / 候補予定者 約 23 名)**

◆掲載した新人 (50 音順)：いがらしちよ 杉本直子 にしや克己 山本ひろ子 (所属政党は掲載面に)

◇非掲載の新人 質問に返信なし：白井貴彦 (民主) 岡村昌男 (無)  
連絡先取得できず：多賀誠 (無)

◆掲載した現職：江成直士 栄ひろあき 菅原やすゆき 竹腰さなえ 松永ちか子 米山さだかつ (所属会派は掲載面に)

◇回答なしで非掲載の現職：大沢ようこ / 落合よしへい / 小池よしかず / 渡辺良一 (以上 民主クラブ)

きしなみ孝志 / 久保田よしのり / 佐藤けんじ / 中村まさはる / ぬまくら孝太 (以上 新政クラブ)  
森しげゆき (明日の相模原を築く市民連合)

## 中央区 新人

太田 千代 (いがらしちよ)

みんな 38歳 杉並区議会議員

- 立候補の理由: 「地元相模原で働いて」の声をいただいた。
- 公約: ①小児医療費無料化年令の引き上げ ②待機児童対策 ③病児保育の充実 ④教育の質向上 ⑤高齢者/障がい者福祉の推進 ⑥文化/芸術振興の充実 ⑦相模原市のPR
- アピールポイント: 自身幼い子どもを育てながら活動中。子育て世代の実感を市政に反応させるべく尽力。

杉本 直子 (杉本直子)

民主 40歳 賃貸管理業務(不動産業)

- 立候補の理由: 一部の人により未来が左右される不安や苛立ちから。
- 公約: ①子育て支援(待機児童の早期解決) ②高齢者支援(介護施設入居への緩和) ③議員定数削減と情報の開示
- アピールポイント: 行政を身近に感じるための情報発信と行政側と市民側の意識改革。

西家 克巳 (にしや克己)

公明 47歳 会社員(外資系管理職)

- 立候補の理由: 民間企業24年間の行動力と市民感覚で暮らし向上の実現。
- 公約: ①地域経済の活性化と若者世代の雇用創出 ②保育所待機児童の解消と各種保育事業の拡充 ③米軍基地返還と相模原駅北口の開発推進 ④高齢者介護施設の充実と介護人材確保 ⑤不登校児童対策・いじめ防止対策の推進
- アピールポイント: 一人の声を大切に、一人の人に光を当てる政治を目指す。一人の声を全力で受け止める事にこそ、地域の発展にダイレクトにつながるヒントがあると考え、市民の暮らし向上を実現させる。

山本 裕子 (山本ひろ子)

ネット 55歳 生協理事



- 立候補の理由: 未来を担う子どもたちのいじめ、虐待、貧困を根本解決。
- 公約: ①子育て支援 ②市民主導のまちづくり ③環境問題・自然エネルギー問題 ④平和と人権
- アピールポイント: 暮らしと政治をしっかりと結びつける。相模原の地域資源を生かして地域活性化を推進する政策提案をしたい。誠心誠意頑張りたい。

## 中央区 現職

江成 直士 (江成直士)

1期 65歳 明日の相模原を築く市民連合



- 公約: ①教育環境を整備し子どもに笑顔を ②子育て支援や高齢者支援などで市民に安心 ③住民自治による開かれた市政のために直言 ④二元代表制の確立で議会改革/活性化推進
- アピールポイント: 市民目線の議会活動で、市政に正義と思いやりを実現するため奮闘する自負と意志をもつ。議会による市政チェック機能の強化で政策提言能力を向上させ、議会の良心/良識を確立する。

栄 裕明 (栄ひろあき)

1期 58歳 公明党



- 公約: ①農業及び林業の活性化を推進 ②介護施設及び介護人材の充実 ③若者/高齢者の働く場の拡充 ④安全で災害に強いまちづくり ⑤保育所の待機児童の解消
- アピールポイント: ① 議会改革の推進 ② 観光事業の推進

菅原 康行 (菅原やすゆき)

4期 62歳 公明党



- 公約: ①福祉の充実と健康で生き生きしたまちづくり ②教育の充実と市民文化の香り ③人と自然にやさしい環境 ④災害に強いまち作り ⑤国際平和と人権尊重 ⑥地域経済の振興
- アピールポイント: 相模原と言うよりも、市民の目に立った相模原市の安心の街づくりをしたい。

竹腰 早苗 (竹腰さなえ)

1期 59歳 日本共産党



- 公約: ①所得制限のない子どもの医療費助成を中学校3年生まで拡充 ②高齢者見守りを兼ねた一般ゴミのゴミ出し支援 ③コミュニティバスの運行支援
- アピールポイント: 市民の命とくらしを守ることを最優先に福祉充実の相模原市をめざすために力を尽くす。

## 松永 千賀子 (松永 ちか子)

3期 56歳 日本共産党



- 公約：①国保税の引き下げ ②小児医療費の中学3年までの所得制限無き引き上げ ③認可保育所の増設で待機児童解消 ④特養ホームの待機者解消と家族支援 ⑤少人数学級の全学年での早期実施
- アピールポイント：①福祉／教育の充実で住みたい市にするため尽力 ②地元中小企業振興のまちづくり ③議会情報の積極的提供により住民主体のまちをつくる

## 米山 定克 (米山 さだかつ)

3期 60歳 公明党



- 公約：①小田急多摩線上溝／田名方面への延伸 ②水郷田名方面に「川の駅」を創設 ③中小零細企業対策を推進 ④子育て支援・高齢者対策の充実 ⑤いじめ／不登校対策の取り組みの推進
- アピールポイント：自殺予防対策をさらに充実、児童／生徒が幸せを感じる教育環境の充実、そして市民との協働で市を全国にアピールする取り組みを推進したい。

## 南 区 (定員 19 名 / 候補予定者 約 28 名)

◆掲載した新人 (50音順)：市川けい 大崎ひではる 大田ひろし おおつき研 久保田ひろたか 小林みほ子 ざいつ秀明 桜井はるな 渋谷ひろし 中村ともなり (所属政党は掲載面に)

◇非掲載の新人 質問に返信なし：鈴木秀成 (民主) 石川 達 (民主) 篠崎健太 (民主)

◆掲載した現職：阿部よしひろ おおつき和弘 加藤あきのり 東條えみ子 西村あやこ 藤井かつひこ 古内 明 吉田だい (所属会派は掲載面に)

◇回答なしで非掲載の現職：石川まさのぶ / 稲垣みのる / おりかさ峰夫 / 須田たけし / 寺田ひろこ / みぞふち誠之 (以上 新政クラブ) 金子ときお (明日の相模原を築く市民連合)

## 南 区 新 人

## 市川 圭 (市川 けい)

みんな 31歳 前職記載なし

- 立候補の理由：市財政が大変な赤字。われわれ世代まで健全財政を。
- 公約：① 議会に民間の感覚を持ち込む。行政施策の費用対効果を追及 ②適正議員定数と報酬 (800万円) に変える。遅刻／欠席は減給 ③市外から若い世代を呼び込み、まちを活性化させる。
- アピールポイント：外資系企業で培ったビジネススタイルを政治に活かす。市の施策の費用対効果の検証、企業誘致ができる。

## 大崎 秀治 (大崎 ひではる)

公明 51歳 行政書士

- 立候補の理由：未曾有の不況の様々の悩み・問題を解決したい。
- 公約：①福祉の充実と健康で暮らせる ②教育の充実と市民文化 ③人と自然にやさしい ④安全・安心で災害に強い ⑤国際平和と人権が尊重される ⑥地域経済の振興で活力のある  
以上6項目のあとに「相模原」がつく。
- アピールポイント：長年の無料相談員の経験から、市民の必要としていること、要望を適切に聞き、市政に反映できる。

## 大田 浩 (大田 ひろし)

共産 35歳 契約社員



- 立候補の理由：派遣切りにあった経験から社会を変えたかった。
- 公約：コミュニティバスによる交通格差の解消 ②歩道、遊歩道、散策路、公園等の整備、トイレや健康遊具の設置 ③小中学校・児童館へのエアコン設置 ④相武台下駅のバリアフリー化
- アピールポイント：市民が中心の市政のために、市民、議員、市政の距離を縮めたい。特に若いひとが市に興味を持ってよう得意分野のインターネットを使った情報発信に務める。

## 大槻 研 (おおつき 研)

みんな 36歳 国会議員秘書

- 立候補の理由：努力する人が報われる政治を目指し修行してきた。
- 公約：①議会改革／行政改革の断行 (議員／公務員の報酬削減) ②ひとに優しい政令市づくり (①で予算捻出) ③経済成長戦略路線の確立
- アピールポイント：他の追従を許さぬ政治キャリアと不退転の覚悟。圧倒的な活動量と市民の声に真摯に耳を傾け、「働く政治家」として役立つ。

**久保田 浩孝 (久保田ひろたか)**

公明 50歳 相模原市職員

- 立候補の理由：公明党議員の後任として。
- 公約：①地震・集中豪雨への対策強化 ②高齢者・障がい者の医療・介護・福祉の充実 ③安心して子育て出来る社会 ④中小零細企業育成
- アピールポイント：市職員24年の経験を生かし、さらなる行財政改革を推進、ムダを無くし税金の適正な使い方をチェックしていきたい。

**小林 美穂子 (小林みほ子)**

無所属 68歳 著述業

- 立候補の理由：不足する特養老人ホーム等を解消したい。
- 公約：①小規模特養老人ホームの増設 ②議員の定年制と報酬の半減 ③市の第三セクターで介護士制度を ④6人以上の自宅開放型保育所設置を ⑤道の駅構想の推進
- アピールポイント：議員定数を半減して2億円あまり節減できる。市長提案90%以上可決なら25人で充分。介護士制度創設で、心豊かな就職活動が展開される。身を棄てて取り組む。

**財津 秀明 (ざいつ 秀明)**

みんな 54歳 会社員 (証券会社)



- 立候補の理由：高額な報酬の市議会に疑問。市民税のムダのない使途の実現。
- 公約：①市議会議員報酬半減 ②市職員高給 (技能労務職)の適正化 ③24時間365日随時訪問介護の実現 ④子ども医療費無料の年令拡大 ⑤コミュニティバスの積極的活用
- アピールポイント：市議会を市民のために「がむしゃら」に働く議会に変える。全国に何か一つ誇れる魅力ある都市を実現する。

**桜井 はるな (桜井はるな)**

民主 53歳 医療法人理事

- 立候補の理由：介護、不登校問題の体験、高齢出産問題の生の声から。
- 公約：①窓口医療0円、中学卒業まで ②高齢者支援 ③医療・介護充実
- アピールポイント：市民の声を市に届かせる。

**渋谷 浩 (渋谷ひろし)**

無所属 63歳 不動産管理業

- 立候補の理由：父の難病を助けてくれた市民への恩返し。
- 公約：①老人福祉医療 (介護問題) ②道路問題 ③教育問題 ④環境問題
- アピールポイント：「クリーン相模原をスローガン」として自然と人間が住みよい環境作りをしたい。

**中村 知成 (中村ともなり)**

民主 41歳 衆議院議員秘書

- 立候補の理由：秘書として知った諸問題を議員として解決したい。
- 公約：①市政におけるムダ全廃 ②高齢者問題 ③教育環境の充実。
- アピールポイント：国会議員秘書という経歴を生かし、国政にかかわる問題については衆議院議員と連携を密にし迅速に対応する。

**南区 現職****阿部 善博 (阿部よしひろ)**

2期 41歳 新政クラブ



- 公約：①選挙のあり方に対する問題提起 ②マニフェスト大賞や議員力などの全国的な取り組みにかかわり、相模原の名前を良い意味で全国に発信する。
- アピールポイント：HP (<http://ABN.jp>) 参照

**大槻 和弘 (おおつき 和弘)**

1期 55歳 創史会



- 公約：①安心安全まちづくりの推進 ②「潤水都市さがみはら」の発信 ③地方分権/議会改革の推進
- アピールポイント：政治経済の不安定/地方自治の変革期の今日、公約の具体的な政策提案を实践し、市民生活の充実に貢献する。



**加藤 明德 (加藤 あきのり)**

3期 54歳 公明党



- 公約：①議会基本条例制定などの議会改革  
②重傷心身障害児者施設などの充実 ③保育所待機児童の解消対策の推進 ④介護施設の整備 ⑤局地的集中豪雨対策の推進で都市型災害対策充実
- アピールポイント：急激な少子高齢化の中、市民サービス向上と安定した市民生活の構築。10年20年先の市を見据えた政策提言や安定した市民生活の実現。

**東條 恵美子 (東條 えみ子)**

2期 66歳 無所属クラブ



- 公約：①借金を増大させる旧来型公共事業優先政策を見直し、市民サービスを拡充させる政策を市民と共に考え、提案、行動する。
- アピールポイント：市の財政事情を市民に伝えながら、市民の目線で優先する事業を精査、中止/縮小すべきものは市に対し再検討を求めていく。長く携わってきたゴミ、環境問題では「環境都市相模原」と言われるまちづくりに貢献する。

**西村 綾子 (西村 あやこ)**

4期 71歳 無所属クラブ



- 公約：①戦争反対、基地撤去を貫き改憲阻止。②非正規労働と貧困社会を生む民営化絶対反対。③政令市化による財政破綻、福祉切り捨て、増税の反対
- アピールポイント：政令市移行経過で討議したなかで明らかになった課題をチェックし、労働者/市民の立場から実行。真の自治のために、国の悪政にNOといえる市政を労働者/市民と共につくる。

**藤井 克彦 (藤井 かつひこ)**

4期 51歳 日本共産党



- 公約：①国民健康保険税の引き下げ(一人当たり1万円) ②こどもの医療費助成 ③公契約条例の制定 ④住宅リフォーム助成の予算枠拡大 ⑤相模大野駅東口のエスカレーター/エレベーターの設置 ⑥市民の請願/陳情に意見陳述許可の議会改革 ⑦基地強化反対、爆音被害解消
- アピールポイント：生活相談等の解決、生活困窮やホームレスなどの救済への全力取り組みで市民の命綱となる。調査研究による市長との論戦、市政チェックで市民の声を反映する。議員条例を提出する。

**古内 明 (古内 明)**

1期 48歳 創史会



- 公約：①税収アップを目指す経済対策 ②定数削減と定年制・兼職禁止などの議会改革をすすめる。
- アピールポイント：4年間の実績を踏まえ、経済対策を進めてきた。さまざまなアイデアを出し、市に提案したい。今後の一般質問でも、トライアル発注認定制度の今後の展開方策について市に提言する。

**吉田 悌 (吉田 だい)**

1期 43歳 無所属



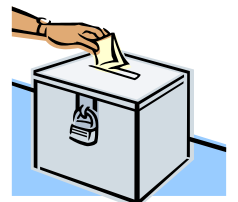
- 公約：一生懸命働く国民を裏切らない政治
- アピールポイント：増税に頼らない新たな財政基盤の構築を行う。

## もう、自分たちのことを人任せにするのはやめよう

何度も伝えていること、それは自分たちが住む地域で自分たちに直接関わることを決定する場(地方議会)と、決定する人々(首長と地方議員)に、ほとんどの住民が関心を持たず放置してきたことが、どれだけ税金の無駄を生み、結果、どれだけ自分たち自身を生き辛くしてしまったのかということ。2000年に国は中央集権から地方分権に大きく舵を転換したものの、10年以上たった今も地方自治体の体質にさほど変化はない。

「きっと、うまくやってくれるだろう」「信じてお任せしよう」という心地よい“信頼関係”が通用しないことはすでに様々な場面で実証済みなのだ。もう、自分たちのことを人任せにするのはやめよう。

この小冊子が市民のみなさんの投票の判断の一助になることを切に願っている。(編集後記 田原麻喜)



口問い合わせ先 相模原市議会をよくする会(代表・赤倉昭男)

〒252-0314 相模原市南区南台5-13-8 TEL 042-749-9140 ★ホームページURL: <http://yokusurukai.main.jp>